

# 東海カード会員だより

2010年1月20日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または校友課へ…

2009.12.22 現在

1. 2月 5日 (金) 同窓会東京ブロック北部支部総会
2. 2月 6日 (土) 同窓会役員会  
16:00～ 名鉄グランドホテル
3. 2月 7日 (日) 校友会中部ブロック合同懇談会  
12:00～ ホテルキャッスルプラザ(名古屋)
4. 2月11日 (木) 校友会東北ブロック合同懇談会  
13:00～ ホテルメトロポリタン仙台
5. 2月12日 (金) 同窓会東京ブロック西部支部総会
6. 2月13日 (土) 校友会四国ブロック合同懇談会  
14:00～ 阿波観光ホテル
7. 2月14日 (日) 第41回海外研修航海出港式  
11:30～ 清水マリンビル(予定)
8. 2月19日 (金) 同窓会東京ブロック東部支部総会
9. 2月20日 (土) 校友会中国ブロック合同懇談会  
14:00～ リーガロイヤルホテル広島
10. 2月20日 (土) 同窓会町田支部総会  
15:00 ホテルラポール千寿閣
11. 2月20日 (土) 同窓会富山支部旬の魚を食べる会
12. 2月21日 (日) 校友会九州ブロック合同懇談会  
13:00～ 博多都ホテル
13. 2月27日 (土) 茨城県白鷗会総会・懇親会  
16:00～ 三の丸ホテル
14. 2月27日 (土) 同窓会茨城支部総会・懇親会  
17:00～ 三の丸ホテル
15. 2月27日 (土) 同窓会北海道ブロック総会  
18:30～ ホテル札幌ガーデンパレス
16. 2月28日 (日) 同窓会滋賀支部総会  
11:30～ アヤハレークサイドホテル
17. 3月13日 (土) 校友会関東甲信越ブロック合同懇談会  
13:00～ 東海大学校友会館(東京・霞が関ビル)
18. 3月13日 (土) 同窓会三多摩支部総会  
17:00～ 望星学塾
19. 3月19日 (金) 同窓会東京ブロック南部支部総会
20. 3月25日 (木) 東海大学学位授与式  
11:00・14:00～ 東海大学湘南校舎
21. 3月26日 (金) 同窓会東京ブロック新都心支部総会
22. 3月28日 (日) 第41回海外研修航海帰港式  
12:30～ 清水マリンビル(予定)

## 提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国458店舗・施設に及んでおります。(2008.7.2 現在)

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

## 東海大学ネットをご活用ください

- ・生涯メールアドレス(転送専用)の利用
- ・登録会員に対する情報の登録・公開、会員の検索とメッセージ送信
- ・詳細は以下のURLを参照ください。

[http://www.u-tokai.ac.jp/graduation/t\\_net/index.html](http://www.u-tokai.ac.jp/graduation/t_net/index.html)

## 東海大学歴史点描

日本最西端の教育研究拠点 沖縄地域研究センター

琉球諸島第2位の大きさを誇る西表島。亜熱帯の原生林が広がりにイリオモテヤマネコなどの固有種が数多く生息する自然の宝庫に1976年、東海大学の沖縄地域研究の拠点が開設された。東海大学海洋研究所西表分室としてスタートしたこの施設は、その後、日本の大学が持つ最西端の教育・研究拠点として年間3000人が利用するまでに発展を遂げていく。

きっかけは、72年の沖縄返還。沖縄列島各地の観光地化が進む中、西表島の属する竹富町から「貴重な自然環境を生かし、学術研究の面から開発を」との要望が寄せられたことに始まる。これを受けた東海大では、学問分野を横断した総合的な研究所とする構想が立てられた。

西表島西端の網取地区の廃校跡などを利用して、研究施設などの建設が始まったのが72年。当時の担当者だった根岸仁は「地図と実際の様子が違ったり、資材も隣の石垣島から運ばなければならないなど困難が多かった」と語る。それでも地元住民らの熱心な協力によって施設は整えられていった。

76年の開所後は、2人のスタッフが滞在。気温や風速、潮の満ち引きなどの基礎調査や魚類の研究を開始した。

77年に宿泊施設が完成すると、海洋学部を中心に学生の実習や研究施設としても幅広く利用されるようになる。「厳しくも美しい自然環境での日々は、学生たちを大きく変える。ここは陸の望星丸だ」と86年まで滞在した石丸明弘は語る。共同生活や地域の祭りへの参加を通して学生たちはたくましくなっていくという。

80年に九州東海大学が開設されると、農学部からの利用も増加。これを受けて81年に共同利用機関の沖縄地域研究センターとなり、2001年には島北部の浦内地区にも研究施設が開設された。

センターには今でも海洋学部、農学部、教養学部などの学生が毎年研究のために滞在している。

近年では、学外の研究者や企業との共同研究、文学部による発掘調査といった幅広い分野からの利用が増えている。もちろん、理学部や工学部による水質調査も盛んだ。センター長の鶴岡靖彦は「西表地域には貴重な文化遺産も多い。地元とのつながりを生かし、教育・研究拠点としてさらに発展させていきたい」と語る。センターの挑戦は今も続いている。

## インターネットホームページについて

URL : <http://www.tokai.ac.jp/kouyu/> (校友会)

<http://www.pr.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

同窓会・校友会・後援会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

東海大学校友会 (後援会・白鷗会・同窓会) 事務局

東海大学事務部校友課

〒259-1292 平塚市北金目1117

TEL 0463-58-1211 (内 2385)

E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)